

## (2) 古い<sup>れきし</sup>歴史を伝えるまち

青梅市は多摩川が西の山から東に広がる平地に流れ出すところにできたまちです。市内には大昔の人々の生活のようすがわかる遺<sup>い</sup>せきや古い<sup>れきし</sup>歴史を伝える建<sup>た</sup>て物や道具類<sup>もの どうぐ るい</sup>がたくさん残っています。また、豊<sup>ゆた</sup>かな自然<sup>しぜん</sup>が長い時間をかけて育てた巨木<sup>きょぼく</sup>もたくさんみられます。



こんごうじ  
金剛寺と青ウメ



みたけ  
御岳神社の大よろいと神代ケヤキ



い  
遺せきの発掘と注口土器



みやざきけしゅうたく  
宮崎家住宅



青梅街道  
かいどう  
 東青梅3丁目地内  
ちようめ ちない  
きゆうもろおかいわけ  
 旧師岡追分  
 右：江戸街道  
えど かいどう  
 左：川越街道  
かわごえ



梅岩寺のシダレザクラ  
はいがんじ



野上、春日神社の獅子舞  
の がみ かすが ししまい



青梅のだるま市

このほかにも市内には古い歴史を今に伝えるすばらしいものが、たくさん残っています。それらは青梅市に住む人々の宝物です。しかし、これらはみんなで大切にしていかなないと消えていってしまいます。

昔から長い年月のあいだ、大切にしてきた青梅市のすばらしい宝物をこれからもだいじにして長く残していきましょう。